『地域論叢』バックナンバー一覧

今号で『地域論叢』は39号を迎える。本誌の前身は、1978年に創刊した『環境論叢』と1982年に創 刊した『地域経済研究所研究所報』で、1984年に合併して『地域論叢』となった。バックナンバーを見 ると、当時の時代や社会情勢が見えてくる。そこで、表紙と目次を一覧で示すことにした。テーマは、海、 交通、長崎豪雨、雲仙普賢岳の噴火、旧香港上海銀行の保存、地方大学のあり方、環境問題など多岐にわ たる。本学が地域に果たしてきた役割が少なくないことも見えてくる。 (作成:山田由香里)



地域論叢/1 号/1984.3

※この号から、環境論叢と研究所報が合併

巻頭言---三宅島の噴火に思うこと/河地貫一/P1

日本経済の地域構造と地方都市/矢田俊文/P3

くらしと公共交通/日比野正己/P18

災害に備えての購買行動等に関する調査-7.23 長崎豪雨災害を体験して/岩永忠

等価騒音レベルによる道路交通騒音評価に関する基礎的研究(その2)/原田大道

ながさき再発見の旅(6) —新入生のため長崎ガイドブック/片寄俊秀/P55 書評/P75. のバックナンバー紹介/P76

地域科学研究所規程/P79, 編集後記/P81



地域論叢/2号/1985.3/特集1:公共交通、特集2:地域と産業

国有鉄道の再建--三陸鉄道を見学して/河地貫-/P1

交通の思想—和歌山線格差運賃返還請求訴訟/日比野正己/P3

長崎県島嶼における航路交通体系に関する調査、第1報五島・対馬・壱岐/原田大道/P16 試作 FRP 製小型ペーロン船建造報告/原田大道/P25

長崎における近代的造船業のはじまり一長崎と造船/脇山信雄/P38

長崎県の小売業の現状と構造分析―長崎県下8都市の小売業の比較分析/岩永忠康/P42

まちの経済と企業―最近の企業城下町/足立浩/P55

九州における先端産業と地場産業の展開/井上秀次郎/P69

1982 年長崎豪雨災害―その住民被災の時刻歴/長橋純男/P74

重度障害の住宅改善--納宏子さんの場合/岩浦厚信/P97

ながさき再発見の旅(7)―新入生のため長崎ガイドブック/片寄俊秀/P113

編集後記/P130



地域論叢/3 号/1986.3

DDR (GDR), ROME, PARIS 紀行—1985 年 5 月 12 日~5 月 24 日/河地貫—/P3 これかの地域づくり―テクノポリス型か内発的発展型か/蔦川正義/P12 テクノポリスと地場産業/井上秀次郎/P24

地域の先端産業/井上秀次郎/P38, 長崎の中小造船業/脇山信雄/P57 「国鉄の分割・民営化」答申とは何か/日比野正己/P60

長崎市自治会調査/村田明久/P71

日本建築印象記―Japan First Impression of Its Architecture/ホセ・ルイス・レセンディス・ムニス/P80 南有馬町観光開発計画素案—Minamiarima Town (Blue Print)/ ホセ・ルイス・レセンディス・ムニス・片寄俊秀/P91 長崎の造船家・平野富二―長崎と造船/脇山信雄/P108

続・ながさき再発見の旅(1)/片寄俊秀/P113, 書評/P123, 編集後記/P128



地域論叢/3 号/1987.9

地域にあった住宅づくり―公営住宅団地の場合/石野治/P3

高齢化時代の住宅/日比野正己/P15

長崎市における民間中高層住宅の建設状況と居住者調査/鮫島和夫/P22

長崎の自治会調査―平地と斜面地おける自治会領域/村田明久・山田浩之/P32

造船危機と都市の再生/井上秀次郎/P44

続・交通の権の思想/日比野正己/P52

続・ながさき再発の旅(その2)/片寄俊秀/P58

書評/P67, 編集後記/P68



地域論叢 資料集/1988.3/特集:旧香港上海銀行の建築保全・再生

旧香港香上海銀行(写真, 創業記事, 図面)/P 3

旧香港上海銀行の建築保存・活用計画に関する報告書/旧香上海銀行保存計画を 検討する会/P9

長崎市立歴史民俗資料の建物現状調査(中間報告)/日本建築学会九州支部/P25歴史民俗資料(旧香港上海銀行)の建築保存と活用促進についての要望/長崎の 洋館研究保存会/P43

マスコミ関係資料/P50

編集後記/P56



地域論叢/6 号/1988.9

長崎の住宅事情と最近の住宅行政の取り組み/神田重信/ P1

協同的まちづくりを考える/ 鮫島和夫/ P21

港町近代長崎の都市形成/村田明久/P30

地域産業政策の展開と技術先端企業の類型一熊本テクノポリスの関わりで/井上秀次郎/P39

長崎市機械工業の技術集積/脇山信雄/P50

戦後工程技術革新と産業構造変化/井上秀次郎/P82

生産管理における指標及びカーブの活用例/岡山忠/P91

編集後記/P97



地域論叢/7 号/1989.10

地域活性化の方向とその基本課題/安部一成/P1

修復・活用型まちづくり/村田明久/P6

民間戸建住宅住居者調査報告/鮫島和夫/P16

現代都市交通機関としての路面電車/崎戸秀樹/P24

続・ながさき再発の旅(その3)第4フィレンツェ・長崎一戦災と水害/片寄俊秀/P40

第2回ウォーターフロントサミットインNAGASAKI/村田明久/P52

資料 長崎旅博・車いす応援団/P56

編集後記/P62



地域論叢/8 号/1990.12

国際化・情報化時代の国土・地域を考える/鈴木茂/P1

フィレンツェで考えたことー観光地の将来性について/片寄俊秀/P18

対馬の伝統・地場産業と地域経済活性化/井上秀次郎/P27

港町近代長崎の都市形成-大正・昭和前期/村田明久/P34

続・ながさき再発の(その4)第5話 長崎は日本のイタリア/片寄俊秀/P38

康隆・佐藤昭彦・谷崎公彦/P53

書評/P70, 資料 長崎旅博・車いすかわら版/P72, 編集後記/P76



地域論叢/9号/1991.12/特集 デザインの時代 長崎県下の公営住宅団地(作品四題)/石野治/P1 カジュアル発想で長崎を観る/山中秀男/P11

バリア・フリー・デザインの世界/日比野正己/P28

近自然工法の招待/福留脩文/P36

飛来海塩によるステンレスの耐錆性について/有木園徹・坂本和史・橋本悟/P58 続ながさき再発見の旅(その5)第6話スロウなフードにしてくれ―ラテン語圏から長崎の食文化を考える/片寄俊秀/P66

編集後記/P79



地域論叢/10号/1992.7/公開シンポジウムの記録

(1991年11月27日,雲仙温泉九州ホテルイベントホール,雲仙観光会と共催) 開会の挨拶/石野治/P3, 開催にあたりまして/本多善彦/P4

リゾートづくりの世界的潮流/片寄俊秀/P5

地域づくりとリゾート開発/溝口薫平/P19

公開シンポジウム「火山・温泉型リゾートのあり方を考える」/P34

コーディネーター: 日比野正己・田中順子,シンポジスト: 本多善彦・町田康則・

木田寛・七條健・田部和博・溝口薫平・片寄俊秀

閉会の挨拶/本多善彦/P52、資料(マスコミ報道他)/P53

長崎水害 10 年公開シンポジウムのご案内/P62



地域論叢/11 号/1993.3

特集テレビシンポジウム 安全で住みよいまちづくりはどこまで進んだか/P1 コーディネーター:柳川喜郎

シンポジスト:後藤恵之輔・高橋裕・篠塚昭次・片寄俊秀

関西国際空港建設に伴う土砂採取地域環境問題/永吉明人・四元秀幸/P22

続・ながさき再発見(その 6) 第 7 話いま、島々の時代/片寄俊秀/P29

編集後記/P47



地域論叢/12号/1994.3

特集 島原再生の道をさぐる/鐘ケ江管一/P2, 片寄俊秀/P13

諫早市本明川の水辺と市民利用/村田明久/P31

自然復元研究会ワークショップ報告/片寄俊秀他/P53

長崎の斜面住宅を対象とした災害危険度総合評価に関する予備調査/長橋純男/P56

続・長崎再発の旅 第8話 新・観光学の提唱/片寄俊秀/P66 編集後記/P80



地域論叢/13号/1995.7/特集 経済・経済

環境と経済/羽倉信也/P1

革新経営すすめ/笠原英司/P15

会計政策と多角化に関する調査報告/渡瀬一紀/P29

鋳物工場の生産管理ついて/岡山忠/P35

続・ながさき再発の旅―地域発のまちづくり学/片寄俊秀/P45編集後記/P60



地域論叢/14号/1995.12/公開講演会記録 21世紀にむけた魅力的大学像ご挨拶/日比野正己/P1

第1部 地方大学の魅力と市場性―世界と日本の大学比較をふまえて/喜多村和 之/P2, 討論/喜多村和之・杉山泰・日比野正己

第2部 魅力的教授法のデザイン/外国語教育と女子学生を中心に/杉山泰/P21, 福祉デザイン教育と社会人を中心に/日比野正己/P29

討論/喜多村和之・杉山泰・日比野正己

資料/P43,編集後記/P56

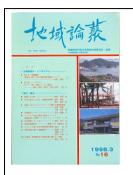


地域論叢/15号/1997.3/公開講演会・パネルディスカッション記録 公開講演(1)21世紀のまちづくリー市民生活と環境/池田武邦/P1

公開講演(2)私の見る目本の都市構造/バリー・シェルトン/P25,私の見る長崎の町と人/ブライアン・バークガフニ/P42、パネルディスカッション

「長崎の魅力と地域の課題」シェルトン、バークガフニ、高橋眞司/P54 野崎の植生に及ぼすシカによる採食の影響と今後のシカの保護管理について/川原弘/P61 大村湾の水質保全対策/湾砂博信/P72

中国・雲南省瑞麗ダイ族における住居・集落の空間構成/伴丈正志・松尾有平・大谷由紀子・岡田知子/P78 長崎の町家建築/村田明久/P88, 近代建築レポートその1・磨屋小学校/松尾有平/P96 地域振興概論/亀谷祥治/P101, 1990 年代における企業間人的ネットワークの構造 /岩波文孝/P109, 花と温泉と祈りのまちづくり/日比野正己/P126



地域論叢/16/1998.3/公開講演会・パネルディスカッション記録

第1部 基調講演「唐と長崎―末次平蔵茂朝の唐船について」/山形欣哉/P1 第2部 シンポジウム「オランダ船・長崎ペーロンの魅力」亀谷祥治・原田大道・利光一紀/P21 岐路に立つ鞆/池田武邦/P38

名水の里をたずねて―長崎県高来町/濱砂博信・原口博幸/P61 長崎におけるサウンドスケープに関する基礎的研究/宮原和明・吉岡宣孝/P66 長崎豪雨とハザードマップ/花井徳寶/P75

ウォーカー兄弟に関する歴史スケッチと洋館活用への提言/ブライアン・バークガフニ/P90 近代建築レポート II /松尾有平/P97,長崎水族館再考/建築デザイン研究会/P104 カステラ工場に見る生産管理の特徴/岡山忠/P107

決算行動に関する調査報告/渡瀬一紀・高橋正子・黒川行治/P111 公共事業と地域開発及び環境政策に関する一考察/亀谷祥治/P120



我々が目指すべき大学像/早川和男/P1,キャンパス計画の視点/池田武邦/P4 II 21世紀をめざした本学のキャンパスづくり―キャンパス環境検討委員会報告/林一馬・濱砂博信・花井徳寶・宮原和明・松尾有平・伴丈正志・村田明久・原田大道/委員会設置の経緯と活動の経過/P6,キャンパスの現況報告/P17,キャンパス計画の提案/P35

中国・雲南少数民族における集住の空間構成一西盟佤族に関して/伴丈正志・岡田知子/P45 近代建築レポート その3 長崎東高等学校上西山校舎/松尾有平/P53 宮崎県に分布する石倉の温熱環境調査/濱砂博信・藤島弘和・舟井弘/P59 最近発見されたアーネスト・サトー書簡の内容と歴史的意義について/ブライアン・バークガフニ/P63 国際地域経営論から考えた沖縄振興開発への提言/亀谷祥治/P73



地域論叢/18/2001.3/公開講演会 (建築再生デザイン会議 第一回長崎会議)

- I 基調講演 21世紀の建築―技術文明から文化の建築へ/池田武邦/P2
- I 建築再生デザイン会議第一回長崎会議資料/P10

近代建築レポート その4 長崎市立北大浦小学校/松尾有平/P19 韓国における漁村集落の研究、その1知世浦里船滄村について/神原在雨・村田 明久・濱砂博信・松尾有平/P23

中国雲南者における集落構造の研究、孟連県ワ族の集落について/松尾有平/P29 中国西南少数民族・ダイ族集落における住居中心とした空間と共同性/伴丈正志・岡田知子/P37 名水の里をたずねて一その2・伝統的集落高来町汲水名)の水利用システム/濱砂博信・他/P57 B・ルンドホルム松本と大草の「西洋館」について/ブライアン・バークガフニ/P67 日本におけるモバイルインターネットコマースの現状と課題/大崎孝徳/P77 産地形成に関する考察(シリコンバレーモデルとルート128 モデル)ー中小ンチャーによる地域産業集積/集谷祥治/P87



地域論叢/19/2004.3

I 巻頭言:近代科学技術文明を問い直せよ/池田武邦/P1

Ⅱ建築模型奮闘記/松尾有平/P5

坂のまち、リスボアの乗りもの、リスボア・イギリス研修旅行日誌その1/鮫島和夫/P63 長崎「大黒・恵比須市場」の形成その建築的特性、集落的住居論その1/伴丈正志/P69 韓国における漁村集落の研究、その2 玉林里玉林下村について/松尾有平・濱砂 博信・神原在雨/P75

長崎の離島における雨水利用/濱砂博信/P81

2001 年芸予地震おける呉市の震度/花井徳寶/P87

経営システム工学科棟 CG 作成/加治木吉勇樹・北村昌徳・古賀祐紀・渡瀬一紀/93 The Future of Business Incubator Operations in Japan/Shoji KAMETANTI/P99



地域論叢/20/2005.3/海洋関係特集

Ⅰ 巻頭言:環境まちづくり/宮原和明/P1

海洋スポーツ・文化センターの取り組み/脇山祐介/P3

学生と共に製作した多目的ボート/中尾浩一/P11

パールクィーンの基本設計について/中尾浩一/P17

網場湾元気な漁村づくりの取り組み/濱砂博信・松尾有平/P21

アンケートから見る「網場朝市」に関する地域住民の意識/渡瀬一紀/P27「歴史意匠」探求の可能性と課題/林一馬/P39

長崎県にける教会堂建築の立地特性―五島地区の教会堂について/松尾有平・他/P47 建築模型奮闘記 2004―教会の復元模型/松尾有平/P57

中国・三江・トン族における集落・住居の空間構成と集住文化/伴文正志・松尾有平・岡田知子・伊藤庸一/P63



地域論叢/21/2006.3

学生による環境啓発活動について、ばってんキャンドルナイト実行委員の事例 / 立野雄士・宮原和明・吉田稚文/P1

大村湾環境保全に向けた沿岸自治体住民ネットワークづくり/濱砂博信/P9 Java3Dを用いたランタンフェスティバルの再現/牛島啓介・小松渉・柴本亘・渡瀬一紀/P13 長崎版木製学童机・椅子の開発/松尾有平/P21

高齢社会にけるシニア世代の地域活動/横山正人/P27

環境単位から読む町並み形成の秩序—佐賀有田内山地区を対象に/伴丈正志/P35 韓国おける農村集落の研究—韓国慶尚南道固城郡九満面の集落空間構成について/松尾有平・伊藤庸一・岡田知子/P43

2005 年福岡県西方沖地震おける木造住宅の被害ついて/花井徳寶/P49 サワガニの利き手の使用法と効果/繁宮悠介/P55



地域論叢/22/2007.3

地域空間デザインする試みその 1、日本建築学会支部共通事業競技設計「近代産業遺産を生かしたブラウンフォールドの再生」/伴丈正志・他/P1

挑戦、地域から日本を変える、日本の環境首都へのみち、日本の環境首都コンテスト/宮原和明/P9

長崎県における廃自動車リサイクルの現状と支援情報システムの構築/横山正人/P13 県産材用いた六角ドームの製作/濱砂博信・他/P23

屋上緑化の断熱性能に関する研究その 1/濱砂博信/P29

屋上緑化の断熱性能ついてその2、緑化に用いた土壌の含水率の影響/濱砂博信・他/P33「地」の倫理を先人に学ぶ/李桓/P37

自治会と大学とが連携した資源回収システム構築について/蒲原新一/P43 長崎総合科学大学おける環境マネジメントシステムの構築/石橋康弘・蒲原新一/P51



地域論叢/23/2008.3

脱温暖化の地域づくり/宮原和明/P1

大学生と自治会の連携よる地域環境活動/石橋康弘・蒲原新一/P7棚田保全を目指した新しい農法の導入実験/繁宮悠介/P13

木工教室を通した森林保全意識の向上を目指して/繁宮悠介/P21

県産材用いた簡易構造の製作、「長崎・木と文化の研究会」の取り組み/濱砂博信/P27 地域情報と地域づくり/横山正人/P37

住民意識調査のクラスタ分析/渡瀬和則/P49

平戸島八十八ヶ所順拝、平戸藩主松浦熈の見せたかった平戸島/山田由香里/P55 長崎おける初期の電話架設に関する研究、定説への疑問と新資料の紹介/ブライアン・バークガフニ/P65



地域論叢/24/2009.3/公開講演会・シンポジウム記録

講演 小さな雑誌で町づくり、谷根千の冒険/森まゆみ/P1

鼎談 地域のちから、学生のちから/林一馬・森まゆみ・西和夫・ブライアン・ バークガフニ/P12

巷に「エネルギーのはなし」を/藤川卓爾/P25

長崎市にける公民館活動地域づくり/横山正人/P33

雲仙市千々石の湧水について/濱砂博信/P43

棚田保全を目指した新しい農法の導入実験(2)/ 繁宮悠介/P47

長崎の耕作放棄を活用したバイオマス資源作物の収量・品質の評価/大場和彦/P53 長崎の斜面における防火対策ついて、中小島2丁目の場合/花井徳寶/P57 インドネシアにおける高校への環境教育と環境指標によるその評価/石橋康弘・蒲原新一・宮原和明・他/P63

南山 14番(旧オルト住宅) 再考/ブライアン・バークガフニ/P71



地域論叢/25/2010.3/

巷に「エコ」を/藤川卓爾/P25

南島原市学校 ISO による環境教育/石橋康弘・蒲原新一・宮原和明・他/P9 長崎県内における登録文化財所有者のネットワークづくり/山田由香里/P15 長崎県島原地区における乳牛の泌乳低下量の評価/大場和彦・下高敏彰・他/P23 長崎大村湾の南部海域におけるアナアオサの賦存量の評価/大場和彦・繁宮悠介・下高敏彰/P27

アレクサンダー・シーボルトと長崎、哲学的人間の観点から/木村博/P35 The Nagasaki-Scotland Connection: An Overview/Brian Burke-Gaffney/P41



地域論叢/26/2011.3/建築学科創設 45 周年記念講演会/シンポジウムテーマ:『建築』への思いと実践/伴丈正志・林一馬・御所健剛・三好定和・井上正雄・佐々木信明/P1

長崎崎県内における気温環境からみた温暖の実態/下高敏彰・大場和彦・他/P25 大村湾沿岸環境保全のためにアナアオサ混入堆肥の商品化/大場和彦・他/P33 長崎の旧リンガー住宅と下関の紅葉館、歴史的関連性と今後の展望/ブライアン・バークガフニ/P41

アレクサンダー・シーボルトの人間像/木村博/P53 写真撮影を通した地域スタディの試み/李桓/P59



地域論叢/27/2012.3

江渡狄嶺と簗漱溟、知解(ちげ)・行解(ぎょうげ)と理智・理性めぐって/木村博/P1

新上五島町の伊藤家住宅/林一馬/P7

県産材を活用した木製サッシの開発/濱砂博信/P17

条件不利益地域における住民参加による地域情報化の試み/横山正人/P25 eLTAX を用いた地方税申告手続の調査/横山正人/P35

アナアオサを用いた鶏卵飼料添加物への商品化/大場和彦・下高敏彰・繁宮悠介 /P43



地域論叢/28 号/2013.3

ENE ハウスの概要について、シーサイドキャンパスに建つスマートハウス/田中俊彦・田中義人・他/P1

持続可能な里山整備のためのネットワークづくり/蒲原新一/P5

「東海の墓」にみる唐人墓の立地観/李桓/P1

離島地域における地域情報化政策の試み、長崎県壱岐市のケース/横山正人/P21 住民アンケートにみる壱岐市の情報化動向/横山正人/P35

長崎県における耕作放棄地の利用実態と対策/大場和彦・下高敏彰・中道隆広・ 繁宮悠介・他/P47

旧グラバー住宅とオペラ「蝶々夫人」、史実と創作の間/ブライアン・バークガフニ/P55 伊勢神宮の式年遷宮制/林一馬/P63



地域論叢/29 号/2014.3

端島へ電力供給ついて、モニターカメラ用の電源供給/田中俊彦・他 P1 長崎県産材用いた遊具の製作/濱砂博信・他/P5

大村湾の環境保全に関わる彼杵小学校の環境教育活動の現状/大場和彦・下高敏 彰・中道降広・繁宮悠介・蒲原新一/P11

条件不利益地域におけるタブレット端末を活用した ICT 普及啓発/横山正人/P17「東海の墓」の装飾紋様にみる空間の位相/李桓/P25



地域論叢/30 号/2015.3

長崎市宿町旧米穀商邸宅の吉田家住宅、大学に最も近い国登録文化財の誕生/山 田由香里/P1

中国の伝統的な「四合院」住宅に内在する生活利用の考察、1940 年代頃の煙台市 所城里住宅の事例/李桓/P13

乳牛畜産施設の暑熱負荷に関する農業気象学的研究(1)近年の九州地域にける 暑熱デグリーデイ分布について/小川さつき・下高敏彰・中道隆広・大場和彦/P25 住民参加を促す6次産業化よる地域づくりの取り組み/横山正人/P31

県材利用促進と森林保全意識の向上を目指した県民ボランティアによる木工品 制作/繁宮悠介/P39

大村市にける廃食油回収ネットワークの構築について/蒲原新一・中道隆広/P47



地域論叢/31 号/2016.3

宮崎県北部(延岡・高千穂町・日之影町)の石倉について/濱砂博信・他/P1 下水処理技術「メタサウルス」から排出される脱水汚泥残滓の肥料効果に関する研究(1)ホウレンソウの栽培試験について/下高敏彰・中道隆広・大場和彦・他/P9 地域振興策としてのコンベンション誘致の意義と成果、札幌の街作りの事例を中心として/菊森淳文/P15

ながさきエコライフの取り組みと国際協力/蒲原新一/P23 地域が要求する人材能力、地域人材能力調査による/劉偉・杉原敏夫/P29 原爆投下までの北部長崎の都市の考察、主要施設の立地と形成時期を通してみる/李桓/P39 端島旧島民へのインタビュー/田中俊彦・他/P45



地域論叢/32 号/2017.3

平戸市地区におけるバイオマス発電事業成立の考察/中道隆広・村上信明・大場和彦・他/P1 日最高気温から土壌中の日最高地温の推定法/下高敏彰・大場和彦・他/P15 地域が要求する人材能力—「社会人基礎力」に対する「学士力」の影響度分析/劉偉/P21 ダニアレルゲン採取法よび分析に関する基礎的実験/山田裕巳・他/P29 中国湖南省湘潭市農村部における土壁住宅の様式の考察/李桓/P35 地域愛でされた学び舎のセカンドステージ—南島原市立長野小学校ノ坂分校の 廃校舎建物調査通じて/山田由香里/P45

端島旧島民へのインタビュー―端島炭鉱の労働環境/田中俊彦・他/P55



地域論叢/33 号/2018.3

人口減少・少子高齢化時代における日見地域の状況と地域センターの役割/蒲原新一・他/P1 長崎市における「被爆建造物等」の保存の課題/李桓/P9 長崎の歴史的資料を活かしたデジタル水族館のデザイン/崔智英・繁宮悠介・柴田守/P17 長崎の歴史的資料を活かしたデジタル水族館の実践/前同/P23 相撲部屋の建築と暮らし一出羽海部を中心に/山田由香里/P39 民泊施設の室内環境実態調査/山田裕巳・他/P49 地域科学研究所シンポジウム報告 長崎の観光―海からの観光/田中俊彦/P55



地域論叢/34号/2019.3

長崎とフリーメイソン/ブライアン・バークガフニ/P1 亦粉増減法用いた数人界の刑期判断予測エデル―学習アルシ

変数増減法用いた殺人罪の刑期判断予測モデル―学習アルゴリズムの構築に向けた予備的検討/柴田守/P15

長崎の歴史的資料を活かしたデジタル水族館の実践(2)/崔智英・繁宮悠介・松岡和彦・柴田守/P55

大工・川原家3代による教会堂建設/山田由香里/P63



地域論叢/35 号/2020.3

【講演会記録】森まゆみさん、『五足の靴』をゆく/記録:山田由香里/P1水族館企画展のためのムービーおよびハンズオン展示の制作/繁宮悠介/P13波佐見焼における次世代型生産管理のための課題抽出/山路学/P23長崎の原爆遺構と保存・活用について/李桓/P29室内環境改善が室内環境と健康性へ及ぼす影響/山田裕巳/P39仁川―長崎居留地研究(1)ハナ・グラバーを追って/山田由香里/P43『地域論叢』バックナンバー一覧/P49



地域論叢/36 号/2021.3

「飯田家写真資料」の意義と可能性―家族史を長崎近代史研究に接続する/中島 恭子/P1

南山手9番地の来歴と人間像/ブライアン・バークガフニ/P19

沖永良部島の高倉を通してみる持続可能性への技術と知恵/山田由香里・藤田謙 一・繁宮悠介/P29

市営住宅での居住参画と調査の実践的研究―人口構成変動に伴う公営住宅の在り方―/橋本彼路子・藤田謙―/P45

変数増減法を用いた性犯罪の執行猶予の選択基準に関する判断予測モデル/柴田守/P51

波佐見焼における次世代型生産管理モデルの提案/山路学・藤原章・日當明男/P61 長崎市戸石地区「トラフグ」養殖業に関わる地域マーケティング戦略の研究/藤 原章・山路学・日當明男/P67

長崎被爆建造物等の滅失について/李桓/P73

長崎市鍛冶屋町富山家の貿易資料と島原市白土町山崎本店の普請資料/山田由香 里/P79



地域論叢/37 号/2022.3

写真家・仁位孝雄氏による「石屋根の里―対馬」~1978 年の対馬石屋根の写真 資料/山田由香里/P1

対馬の石屋根倉庫を通してみる地域的持続性の技術と知恵/山田由香里・藤田謙 一・繁宮悠介・田中翔大/P19

オハイオウエスレヤン大学資料にみる米国留学時代の中山マサ/中島恭子/P39 ジョシュア・ヴォーゲルとヘレン・ホリスターの住宅設計 ~双輪の建築家によるシアトル郊外の自邸/山田由香里/P51

中国煙台市の旧市街に関する調査研究とその保存計画についての提言/李桓/P57 五島市の空き家の現状と課題/橋本彼路子/P65

女性リカレント教育への関心規定要因に関する調査/山路学・王琦/P71

長崎市戸石地区「養殖トラフグ」加工品商品開発・販売戦略の研究/藤原章・山 路学・日當明男/P77

感染症対策前後における宿泊施設の使用実態変化に対応したエネルギーマネジメント手法の検討/田中翔大・山路学・清水悦郎/P 81

長崎県雲仙市、神代武徳殿の調査研究/山田由香里/P87



地域論叢/38 号/2023.3

【長崎総合科学大学創立80周年記念講演会記録】

バークガフニ先生のまなざし、長崎国際交流史研究/ブライアン・バークガフニ 氏/P1

【講演会記録】建築家・ヴォーリズとヴォーゲル/吉田与志也氏/P17

杉本正男の旧長崎県立長崎図書館寄贈資料―居留地貿易商ロドニー・パワーズの 孫が残したもの―/中島恭子/P29

長崎市の住宅データに関する調査/地域づくり・まちづくりのための基礎資料の収集/王琦・李桓・日當明男/P39

佐世保市における女性リカレント教育システムの提案/山路学/P45

長崎市式見地区をモデルとした「小規模無人化店舗」戦略の研究/藤原章・山路 学・日當明男・王琦/P51

長崎県沖の洋上風力発電計画を通してみる地域的持続可能性

Part 1 五島と秋田の現地調査と景観/山田由香里/P55

Part 2 洋上風力発電の構造形式/藤田謙一/P64

Part 3 地理情報システムを用いた景観の検討/田中翔大/P69

Part 4 生態学的視点から見た洋上風力発電/繁宮悠介/P74

共通教育英語オンデマンド課題から見えた汎用的問題点とその対策/濵崎大/P79 戦後初期の長崎市の原爆慰霊活動をめぐる新聞記事、長崎平和公園の形成におけ る歴史的な背景の考察/李桓/P87



地域論叢/39 号/2024.3

仁川英国領事館とハナ・グラバー・ベネット/ The Incheon British Consulate and Hana Glover Bennett/ **인천 영국영사관과 하나 글래버 베넷** / 山田由香里、ブライアン・バークガフニ、濱崎大/P1

韓屋の再生一韓国ソウルの都市再生を通してみる地域的持続可能性/山田由香里/P15

韓国漢江における浮体・浮揚建築物の利用/藤田謙一/P23

復元 20 年を迎える清渓川と日本の河川における親水活動/繁宮悠介/P31

韓国清渓川復元による都市持続可能性の考察/田中翔大/P41

端島 (軍艦島) の住生活の調査分析と映像による可視化と活用/橋本彼路子・山路学・菊森淳文/P45

長崎市式見地区をモデルとした「小規模無人化店舗」戦略の研究/藤原章、山路 学、日當明男、王琦/P51

長崎市内における再生可能エネルギー導入による影響の検討/田中翔大/P55 長崎・黒崎出身の大工棟梁、川原家3代/山田由香里/P61